



青少年委員 第82号

令和6年7月18日
発行 / 杉並区教育委員会事務局
学校支援課
編集 / 杉並区青少年委員協議会
広報部



活動テーマ：
対話からの気づきをおくりあおう

委嘱式

地域活動は楽しみながら

杉並区教育委員会
教育長 渋谷 正宏



本年4月より教育長に就任いたしました渋谷正宏です。杉並区では、阿佐ヶ谷中学校副校長、富士見丘中学校校長を経験いたしました。令和3年11月には青少年委員研修に参加させていただきました。令和3年11月には青少年委員2022を通して青少年委員の活動や思いを共有することができました。改めて、日頃より様々な場面でご尽力いただいていることに感謝申し上げます。

さて、昨年度、全ての区立学校に学校運営協議会が設置されたことを受け、今後は、「地域と共にある学校づくり」をより推進すべく、学校と地域の協働関係をしっかりと築くことが重要であると考えております。子ども

未来を拓く子どもたちのために

教育委員会事務局
学校整備・支援担当部長
高山 靖



この4月に、学校整備・支援担当部長に着任しました高山です。青少年委員の皆様には、日頃より青少年教育の振興にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

着任早々、令和6年3月発行の「青少年委員実践集録」を拝見させていただきました。中学校区ごとの様々な取組を確認し、皆様の活動こそが、子どもたちと大人、そして家庭・地域・学校をつなぐ大きな役割を果たしていることを実感いたしました。

子どもたちを取り巻く環境は、いじめ、不登校など厳しい状況にある中、青少年委員の皆様がこうした状況を自分事として体感し、

私たちは、家庭と学校だけで成長できるわけではありません。地域コミュニティの一員としての居場所を得て、伸び伸びと過ごすことが肝要です。その地域を見える化する仕組みとして、中学校区ごとに組織された地域教育連絡協議会・地域教育推進協議会があります。青少年委員の皆様には、その事務局として大事な役目を担っていただいております。

教育ビジョン2022が描く理念は、『みんなのしあわせを創る杉並の教育』です。「みんな」というのは、子どもたちはもとより、区民、そして青少年委員の皆様のことです。皆様が楽しく活動されること、その楽しい雰囲気子どもたちにも広がって、地域の一員に育っていくものと確信しています。私自身も、教育委員会としても、楽しみながら皆様と手を携えて『みんなのしあわせを創る杉並区の教育』の実現に向け邁進して参ります。

その解決方法を常に考えているとの会長の実践集録でのコメントには安心感を覚えるとともに、改めて皆様の活動と連携・協力していかなければならないことを強く感じました。

さて、「みんなのしあわせを創る杉並の教育」を指した「杉並区教育ビジョン2022」を具体的に進めていくための推進計画を本年5月に改定いたしました。本計画の中では、青少年委員の皆様が運営に携わっていただいている地域教育の活動を支援するなど、地域と学校の協働活動の充実を目指した取組を進めていくこととしています。家庭・地域・学校が密接に連携し、子どもの育成に係る課題解決を図り、子どもたちの豊かな成長と「生きる力」を青少年委員の皆様と共に育んでまいります。教育委員会としましては、今後とも子どもたちの未来を拓く皆様の活動をしっかりと支えて参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

青少年委員協議会
専門部紹介

<研修部>

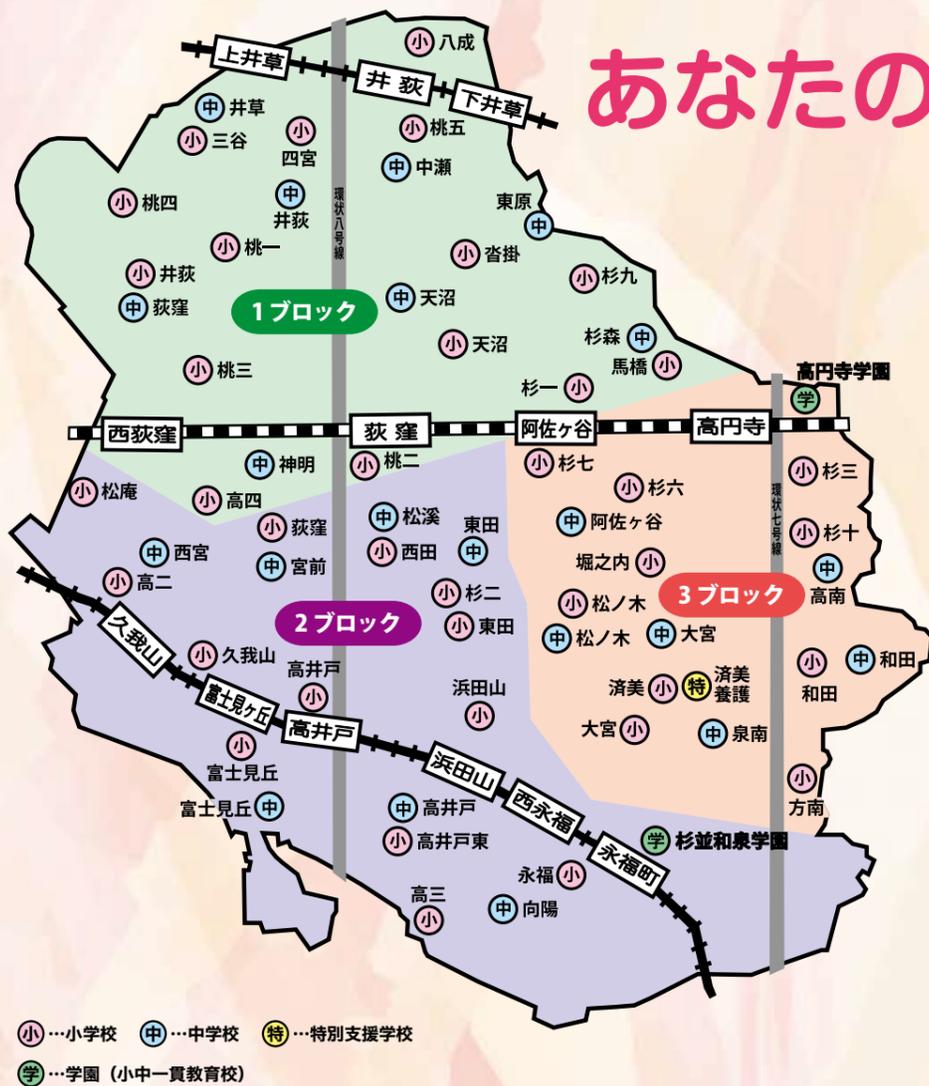
研修部は、青少年委員の活動において、学ぶべきことは何か、必要なスキルとは何かを考え、協議会主催自主研修の企画運営の他、教育委員会主催の研修への協力を通じ、楽しく笑顔で活動ができるように繋げていきます。(部長 杉本 昌代)

<地域交流部>

地域交流部の主な活動は、子どもに関わる活動をしている団体と交流を持つことで研鑽を積む「交流会」の企画と障害者団体の方が参加される「ふれあい運動会」のお手伝い、すぎなみ名物ファミリー駅伝のお手伝いです。色々な方々とふれあいながら楽しく活動しています。(部長 澁谷 薫)

<広報部>

広報部では、年に2回「青少年委員だより」を、年度末には活動のまとめとして「実践集録」を発行しております。青少年委員の活動をわかりやすく紹介できるような紙面づくりを目指し、活動していきたいと考えております。(部長 小森 梨沙)



あなたの地域の青少年委員です

ブロック紹介

<1ブロック>

今期は新たなメンバーが加わり11名でスタートしました。多様な時代になっていく中、柔軟な考えをお互い共有しブロック研修などで親睦を深め「笑顔あふれる1ブロック」を目指していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。(1ブロック長 大盛 悦子)

<2ブロック>

今期はフレッシュな5名をお迎えし、区内の南西に位置する8つの中学校区、14名でスタートしました。恒例のブロック研修や懇談会では、悩みや嬉しい事などを皆んなで分かち合い、和気あいあいとした「愛のある2ブロック」です。(2ブロック長 奥山 美奈子)

<3ブロック>

新委員5名を迎えて15名でのスタートとなりました。今年度子どもたちの笑顔と地域の絆のために活動を進めると共に、「自らも楽しむ3ブロック」をモットーに、みんなで助け合っていけたらと思っています。(3ブロック長 椎野 玲子)



1ブロック
井草地区

新 理恵子 桃井第四/井草
小林 朱実 三谷/井草
大盛 悦子 四宮/井荻
芦 秋子 桃井第一/井荻
会田 洋子 井荻/荻窪
山崎 愛 桃井第三/荻窪
白瀬 理恵 桃井第五/中瀬
河野 知恵子 杉並第九/東原
大橋 ゆかり 天沼/天沼
栗原 由香理 高井戸第四/神明
三浦 聡子 桃井第二/神明



3ブロック
高円寺地区

委員氏名
担当小学校区/中学校区

青少年委員は、各地区の青少年育成委員会からの推薦を受け、教育委員会から委嘱された非常勤公務員です。

青少年教育の振興のため、委員それぞれの持ち味を生かし、多様な委員の総合力を発揮しながら、家庭・地域・学校をつなぐパイプ役となり、地域の教育力向上の要として活動しています。

2ブロック
高井戸地区



目黒 由美 西田/松溪
村木 由紀 桃井第二/松溪
丸山 麻由 松庵/西宮
齋藤 千帆 高井戸第二/西宮
長澤 淳子 久我山/宮前
神戸 朱里 杉並第二/東田
鈴木 春乃 東田/東田
岡田 美津江 富士見丘/富士見丘
毒島 さつき 高井戸/富士見丘
奥山 美奈子 浜田山/高井戸
安部 音羽 高井戸東/高井戸
瀧口 志保 永福/向陽
河井 貴子 高井戸第三/向陽
橋本 梨江 杉並和泉学園 小学部/中学部

対話からの気づきをおくりあおう

杉並区青少年委員協議会

会長 岡田 美津江

この度、令和6・7年度の杉並区青少年委員協議会の会長を務めさせていただきました岡田と申します。微力ではございますが、皆さまのご理解とご協力を得て、尽力させていただく所存です。どうぞよろしくお願いたします。

私たちは、23校の中学校校区を中心に近隣の小学校と地域の方々と一緒に活動しています。今年度は、新しいメンバー11名を迎え、40名の委員でスタートしました。

今期のテーマを決めるにあたり、杉並区教育ビジョン2022「みんなのしあわせを創る杉並の教育」の中で掲げられている5つの視点の中から「対話を大切にする」を中心に話し合いました。

ここ数年、私たちの活動が行き詰まることもあり、活動への不安を感じた青少年委員もおりました。それでも子どもたちの笑顔や頑張りにも励まされて、活動を続けることができています。そんな子どもたちに何ができるか、ひとりで考えるだけでは見つけられないことも多いです。テーマについての話し合いの中で、対話をする事で自分では気づけない意見をたくさん交換できました。対話の中で気づいたことや感じたことを相手に伝えあう、おくりあうことで前に進む光が見えてくる。私は信じています。

そのような思いをこめて活動のテーマを「対話からの気づきをおくりあおう」に決めました。

皆さまと一緒に、青少年委員の持ち前の明るさ・笑顔・パワーを発揮し、笑顔あふれる活動を行っていきます。

今後ともよろしくお願いたします。



諸橋 記子 (副会長)・岡田 美津江 (会長)・白瀬 理恵 (副会長)

委嘱式

令和6年度4月4日(木)
杉並区役所西棟6階 第5・6会議室



桜が咲き誇る中、杉並区役所で委嘱式が行われ、今年度就任された渋谷教育長から、新しく委員となった11名に委嘱状が手渡されました。和やかな雰囲気の中にも緊張感のある、厳かな式でした。

青少年委員は教育委員会から委嘱された非常勤公務員であり、青少年教育の振興のため、家庭・地域・学校をつなぐパイプ役となり、地域の教育力向上の要として活動しています。渋谷教育長からのご挨拶ではその役割の重要性についてお話があり、各校の校長先生方にも協力をお願いして下さるとのお言葉をいただきました。委嘱式を終えて改めて青少年委員としての責任の重さを感じました。そして何年も委員として活躍されている方々の明るく前向きなお姿を拝見し、これからメンバーの一員として一緒に活動できることに喜びを感じました。子どもを取り巻く環境も年々変化していますが、時代に合わせたやり方で杉並の未来を生きる青少年が健全に笑顔で成長していけるよう、尽力して参りたいと思います。(三浦 聡子)

基礎研修

令和6年5月16日(木)
セシオン杉並2階 講座室



研修では、青少年委員の職務や特徴、委員制度発足からの歴史と「杉並区教育ビジョン2022」を通じて、青少年委員の役割とそれぞれが取り組んでいる活動の情報交換などグループディスカッションを交えて学び合いました。委員制度が発足して約70年間の歴史は、当初「青少年犯罪・不良行為の増加など」の時代背景からはじまり、これまで、地域ボランティアや青少年委員など数多くの方々が開き、今日まで作り上げてきた努力と歴史を感じました。

本年より、青少年委員として委嘱を受け、これから沢山の皆様と出会い活動を広げていくこととなりますが、杉並区の地域住民の一人として、子どもたちの大事な青少年期に携われること、また、活動を通してさまざまな人と出会えることは、楽しみでワクワクしています。

私一人では微力かもしれませんが、青少年委員の仲間と一緒に笑顔で活動できるよう、出会う人たちを笑顔にできるよう努めたいと思います。

(横田 智子)

◆編集後記◆ 学校や地域の活動に活気が戻ってきた今、ぜひご自分の地域の青少年委員の顔を覚えていただければと思います。広報紙発行にあたりご協力いただきました皆様、ありがとうございました。